

華

印西市立小林中学校

3学年便り 第13号

令和3年3月12日

心に華をもち続けよう！

小林中学校に入学してから早3年がたち、今日は最後の日、卒業を迎えました。

この3年を振り返ると、楽しかったことやワクワクしたこと、また、辛かったことや苦しかったこともあったと思います。長い人生を考えたときには、若くて柔軟性のある時期に様々な経験をして、鍛えられ強くなっていくことは大切なことです。今まで努力し続けてきたことは、必ずみなさんの中で生かされていくと思います。

4月からは、新しい学び舎での生活が始まります。高校生活でも、いろいろな苦楽があることを考えると、期待だけでなく不安も感じることでしょう。しかし、そんな中でも、新たなことに挑戦していく勇気を持ってほしいと思います。一つ一つの努力が、心の大地に光や水を注ぎ、美しい花を咲かせていく…。これからも頑張り続ける、心に“華”がある人であってほしいと思います。さあ、思い切って踏み出していきましょう！



学年職員から

宮内 澄子 （学年主任 A組担任）

3年生になってからの1年間は我慢することの多い日々が続きました。そんな中でも、いつも前向きに頑張っているみんなの姿に、時には涙が出そうになりました。どんなことにも一生懸命に取り組む姿は素晴らしいです。私は、みんなが小林中に入学してから、本当に楽しい時間を共有させてもらうことができ、この学年の職員でよかったと思っています。特に、心が温かくなる、気持ちのこもった歌声を響かせた合唱は、一生忘れられないものでした。これからの人生、いろいろなことがあると思いますが、今を大切に、その先の未来のために、できることをやっていきましょう。

篠田 和俊 （B組担任）

誰もが一言では言い表せない中学校生活だったと思います。自分も多くの思い出と言葉が胸に残っています。毎日会っていた仲間と過ごせなくなる寂しさがあることでしょう。ですが、新しい環境の中で何事にも積極的にチャレンジしてください。忙しく気を遣う毎日になるかもしれませんがきっと慣れ、新しい楽しさを見つけることができるでしょう。三年間よく頑張りました。この学年を担当できて本当に良かったと思っています。卒業おめでとうございます。これからも応援しています。

佐藤 千恵 （ あしたば学級担任 ）

ご卒業おめでとうございます。あっという間の3年間だったかと思います。特にこの1年は、例年とは違う学校生活に、我慢しなければならないことや戸惑うことも多かったですね。しかし、その分いろいろ考え、さらには仲間との絆も深まった1年だったのではないのでしょうか。

中学校を卒業したら、様々な環境での新たなスタートとなりますが、中学校での思い出を胸に、新たな出会いを大切にしてください。卒業後のみなさんの活躍を応援しています。

松原 里美 （ 副担任 進路担当 ）

ご卒業おめでとうございます。たった1年間の教科担任だったので接する機会が少なかったですが、明るく心遣いのできるみなさんのおかげで、楽しく学習することができました。みなさんを注意したりすることは本当に少なかったです。ここから先は、「言われないでどれだけできるか」が、その人の力と見られていくと思います。今まで努力をして成長できたところから、更に高めていく、自ら伸びていく気持ちをしっかり持って、今後の生活も頑張ってください。

失敗や困難は成功へのプロローグだとして、力強く歩いてほしいと思います。



保護者の皆様へ

本日は、お子様のご卒業おめでとうございます。立派に成長され、義務教育を修了されましたことを心からお祝い申し上げます。

保護者の皆様には、3年間、本校の教育にご理解とご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げますとともに、これからも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

